

公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 第2回理事会（議事録）

1. 日 時

2016年7月13日（水）15時～17時30分

2. 場 所

北海道開発技術センター 大会議室

3. 出席者

15名－苫米地、石井、伊東、武知、大廣、阿部、西田、白川、天見、伊藤、飯塚、堤、尾関、渡邊、大宮（敬称略）

※進行役：伊東副支部長

4. 議 事

（1）理事の役割分担について

- ・理事役割分担について承認を得た。

（2）支部予算について

- ・高校生以下からの発表は、投稿料を無料とすることで承認を得た。

（3）地域講演会について

- ・以下の経過報告を受け了承した。
 - ・開催場所は、上富良野町保健福祉総合センターかみんとする。
 - ・開催時期は、11月上旬とする。
 - ・講演会の内容は、冬の安全について（仮題）とする。
 - ・内容（案）は、除雪、雪下ろし、冬道運転、吹雪対策、転倒防止、寒さ、ヒートショックとする。

5. 報 告

（1）2016年度研究発表会の総括

- ・発表会の題数は34題であった。2011年度から週末を含む2日間開催としたため題数が増えている。
- ・2013年度から発表時間を12分から15分に延長し、発表件数目標を38題に設定した。座長の適正な時間配分と余裕を持った休憩時間により、質疑応答の時間を確保できた。
- ・準備期間が少なかったため、次年度は、余裕を持ったスケジュールとする。

（2）雪氷教育事業

- ・南極OB会の主催で南極観測60周年記念講演会の協力（雪氷楽会）を行った。3時間程度で100名の来場があり、講演会には130名が聴講した。

（3）次回の理事会について

- ・11月2日（水）15時からとする。

以 上